



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月13日

上場取引所 非上場

会社名 株式会社 但馬銀行

コード番号 — URL <http://www.tajimabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 坪田 奈津樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 森脇 正司 TEL 0796-24-2111

四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 特定取引勘定設置の有無 : 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,135	2.0	445	△1.0	282	△3.2
2020年3月期第1四半期	4,052	△1.8	449	△12.4	292	4.6

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 814百万円 (419.4%) 2020年3月期第1四半期 156百万円 (△66.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	3.54	—
2020年3月期第1四半期	3.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,267,470	44,497	3.4
2020年3月期	1,195,285	43,883	3.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 44,173百万円 2020年3月期 43,563百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	670	△17.9	440	△16.3	5.50
通期	1,250	△2.9	830	3.2	10.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	79,875,000 株	2020年3月期	79,875,000 株
2021年3月期1Q	——— 株	2020年3月期	——— 株
2021年3月期1Q	79,875,000 株	2020年3月期1Q	79,875,000 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
3. 四半期決算補足説明資料	6

※自己資本の構成に関する開示事項

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、厳しい状況が続きました。輸出や生産は減少し、設備投資は増加の勢いが鈍化しました。個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響により減少が続きましたが、緊急事態宣言の解除に伴い持ち直しの動きがみられました。この間、公共投資は底堅く推移しました。

金融面をみますと、日本銀行が「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続するもとの、各種の金融緩和措置を実施し、短期金利はマイナス領域、長期金利は0%近傍で推移しました。日経平均株価は、期初大きく落ち込んだものの、政府等による緊急経済対策や新型コロナウイルス感染症拡大への不安感の後退により、2万2千円台まで回復しました。

このような金融経済環境のなかで、当行グループは役職員一致協力して地域に密着した営業活動と経営の効率化に努めました結果、当第1四半期連結累計期間の損益は、経常収益が前年同期比82百万円増加して41億35百万円となったものの、経常費用が前年同期比87百万円増加して36億89百万円となったことから、経常利益は前年同期比4百万円減少して4億45百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比9百万円減少して2億82百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

預金残高は、個人・法人を中心に取引の拡大に取り組みました結果、当第1四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末比580億93百万円増加して1兆912億75百万円となりました。

貸出金残高は、地域の事業者向け貸出や住宅ローンに積極的に取り組みました結果、当第1四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末比292億35百万円増加して8,801億10百万円となりました。

有価証券残高は、資産の流動性の確保と資金の安全性を重視し、国債・地方債を中心に将来の市場変動リスクに配慮した運用に努めました結果、当第1四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末比36億68百万円増加して1,431億94百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年5月22日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
現金預け金	170,188	208,508
コールローン及び買入手形	713	598
買入金銭債権	1,025	1,015
商品有価証券	27	13
有価証券	139,526	143,194
貸出金	850,875	880,110
外国為替	1,006	1,025
リース債権及びリース投資資産	6,102	5,951
その他資産	12,735	13,103
有形固定資産	14,991	15,510
無形固定資産	419	799
繰延税金資産	20	21
支払承諾見返	529	574
貸倒引当金	△ 2,875	△ 2,957
資産の部合計	1,195,285	1,267,470
負債の部		
預金	1,033,181	1,091,275
借入金	108,484	120,959
外国為替	27	12
その他負債	5,867	6,687
役員賞与引当金	5	-
退職給付に係る負債	1,982	1,992
役員退職慰労引当金	286	295
睡眠預金払戻損失引当金	87	85
偶発損失引当金	59	49
繰延税金負債	161	313
再評価に係る繰延税金負債	727	727
支払承諾	529	574
負債の部合計	1,151,401	1,222,973
純資産の部		
資本金	5,481	5,481
資本剰余金	1,487	1,487
利益剰余金	31,341	31,424
株主資本合計	38,310	38,393
その他有価証券評価差額金	4,145	4,668
繰延ヘッジ損益	△ 0	0
土地再評価差額金	1,133	1,133
退職給付に係る調整累計額	△ 26	△ 22
その他の包括利益累計額合計	5,252	5,779
非支配株主持分	320	323
純資産の部合計	43,883	44,497
負債及び純資産の部合計	1,195,285	1,267,470

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
経常収益	4,052	4,135
資金運用収益	2,641	2,651
(うち貸出金利息)	2,311	2,321
(うち有価証券利息配当金)	315	320
役務取引等収益	652	614
その他業務収益	662	667
その他経常収益	95	201
経常費用	3,602	3,689
資金調達費用	118	116
(うち預金利息)	117	115
役務取引等費用	447	477
その他業務費用	540	588
営業経費	2,457	2,412
その他経常費用	38	95
経常利益	449	445
特別損失	18	31
固定資産処分損	18	31
その他の特別損失	—	0
税金等調整前四半期純利益	431	413
法人税、住民税及び事業税	226	205
法人税等調整額	△ 97	△ 78
法人税等合計	129	126
四半期純利益	301	287
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	292	282

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	301	287
その他の包括利益	△ 144	526
その他有価証券評価差額金	△ 154	522
繰延ヘッジ損益	0	0
退職給付に係る調整額	9	4
四半期包括利益	156	814
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147	809
非支配株主に係る四半期包括利益	9	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 四半期決算補足説明資料

(1) 損益の概況【単体】

	2021年3月期 第1四半期		2020年3月期 第1四半期	(参考)(単位:百万円) 2021年3月期 中間期業績予想値 [2020.5.22公表]
	(単位:百万円)	前年同期比		
業 務 粗 利 益	2,692	△ 99	2,792	
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(2,692)	(△ 57)	(2,750)	
資 金 利 益	2,542	13	2,528	
役 務 取 引 等 利 益	142	△ 68	211	
そ の 他 業 務 利 益	8	△ 44	52	
(うち国債等債券損益)	(-)	(△ 41)	(41)	
経 費	2,369	△ 45	2,415	
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	323	△ 53	376	
コ ア 業 務 純 益	323	△ 12	335	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	293	△ 42	335	
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	16	22	△ 6	
業 務 純 益	307	△ 75	382	
臨 時 損 益	125	87	37	
不 良 債 権 処 理 額 ②	57	13	44	
貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ③	-	-	-	
償 却 債 権 取 立 益 ④	8	4	4	
株 式 等 関 係 損 益	△ 10	△ 10	-	
そ の 他 臨 時 損 益	184	107	77	
経 常 利 益	432	12	420	620
特 別 損 益	△ 31	△ 12	△ 18	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	400	△ 0	401	
法人税、住民税及び事業税	198	△ 19	217	
法 人 税 等 調 整 額	△ 76	22	△ 98	
法 人 税 等 合 計	122	2	119	
四 半 期 純 利 益	278	△ 3	282	420
(与信関連費用 ①+②-③-④)	65	31	33	

(注) コア業務純益=実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前) - 国債等債券損益(5勘定戻)

(2) 自己資本比率（国内基準）

【単体】

(単位：百万円)

(参考) (単位：百万円)

	2020年6月末		2019年6月末	2020年3月末
		2019年6月末比		
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	7.94 %	△ 0.23 %	8.17 %	7.92 %
(2) 単体における自己資本の額	37,906	28	37,877	37,904
(3) リスク・アセットの額	477,148	13,918	463,229	478,370
(4) 単体総所要自己資本額 (3)×4%	19,085	556	18,529	19,134

【連結】

(単位：百万円)

(参考) (単位：百万円)

	2020年6月末		2019年6月末	2020年3月末
		2019年6月末比		
(1) 連結自己資本比率 (2)/(3)	8.08 %	△ 0.23 %	8.31 %	8.05 %
(2) 連結における自己資本の額	38,615	72	38,542	38,574
(3) リスク・アセットの額	477,670	13,988	463,682	479,001
(4) 連結総所要自己資本額 (3)×4%	19,106	559	18,547	19,160

(3) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 【単体】

(単位：百万円)

(参考) (単位：百万円)

	2020年6月末	2019年6月末	2020年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,897	2,852	4,042
危険債権	7,154	7,674	7,326
要管理債権	360	397	382
小計 (A)	11,413	10,924	11,751
正常債権	877,972	805,925	848,335
合計 (B)	889,385	816,849	860,086
総与信に占める比率 (A) ÷ (B)	1.28 %	1.33 %	1.36 %

(4) 時価のある有価証券の評価差額【単体】

	(単位：百万円)				(参考) (単位：百万円)							
	2020年6月末				2019年6月末				2020年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
うち益		うち損		うち益		うち損		うち益		うち損		
その他有価証券	122,317	6,720	6,997	277	122,463	7,570	7,649	78	117,188	5,969	6,261	291
株式	10,392	5,733	5,940	207	9,934	5,703	5,770	67	9,438	4,835	5,071	235
債券	111,569	985	1,055	70	111,940	1,844	1,844	0	107,178	1,117	1,172	55
その他	354	1	1	—	589	22	33	11	571	16	16	—

(注) 満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る評価差額は以下のとおりであります。

	(単位：百万円)				(参考) (単位：百万円)							
	2020年6月末				2019年6月末				2020年3月末			
	帳簿 価額	評価差額			帳簿 価額	評価差額			帳簿 価額	評価差額		
うち益		うち損		うち益		うち損		うち益		うち損		
満期保有目的の債券	20,645	251	253	1	25,177	456	456	—	22,106	282	282	0
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(5) 預金・貸出金残高【単体】

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)	
	2020年6月末	2019年6月末	2020年3月末	
預金	1,091,912	1,029,438	1,033,774	
うち個人預金	811,837	781,914	790,160	
貸出金	886,797	814,754	857,655	
うち住宅ローン	402,617	382,827	397,159	

(6) 投資信託・公共債の預かり資産残高、生命保険の販売累計額【単体】

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)	
	2020年6月末	2019年6月末	2020年3月末	
公共債	1,190	1,637	1,413	
投資信託	33,823	37,292	30,189	
生命保険	172,021	162,667	171,155	